

## 佐野市民病院における救急医療体制

昭和54年3月より二次救急輪番制開始

安足管内の足利赤十字病院、佐野厚生総合病院及び当院の3病院での輪番制として実施しております。(1週間を単位とする輪番制)

休日及び夜間における待機職員は以下のとおり。

| 職 名     |       | 常時待機                  | 宅 直(自宅待機) |
|---------|-------|-----------------------|-----------|
| 医 師     |       | 1 名                   | 1 名       |
| 小児担当医師  |       | 1 名(水曜日のみ)            |           |
| 看護師     | 師長職相当 | 1 名                   |           |
|         | 看護師   | 2 名                   |           |
|         | オペ担当  |                       | 2 名       |
| 検 査 技 師 |       |                       | 1 名       |
| 放射線 技師  |       |                       | 1 名       |
| 事 務 職   |       | 1 名(技師が事務当直の場合は、宅直なし) |           |
| 警 備 員   |       | 1 名(休日の日直は事務職が担当)     |           |

時間外救急患者受入件数(平成16年度)

| 区 分       | 患 者 数   | 地域別比率  | 前年同期(下段、14年度) |          | 前年同期比率 |
|-----------|---------|--------|---------------|----------|--------|
|           |         |        | 患 者 数         | 地域別比率    |        |
| 旧佐野市      | 388 人   | 20.5%  | 488 人         | 18.0%    | 99 人   |
|           |         |        | (1,018 人)     | (18.9%)  |        |
| 旧田沼町      | 1,407 人 | 54.2%  | 1,484 人       | 54.9%    | 80 人   |
|           |         |        | (2,820 人)     | (52.5%)  |        |
| 旧葛生町      | 445 人   | 19.0%  | 506 人         | 18.7%    | 61 人   |
|           |         |        | (1,074 人)     | (20.0%)  |        |
| 足利市       | 41 人    | 1.9%   | 45 人          | 1.7%     | 4 人    |
|           |         |        | (97 人)        | (1.8%)   |        |
| その他       | 147 人   | 4.4%   | 181 人         | 6.7%     | 34 人   |
|           |         |        | (364 人)       | (6.8%)   |        |
| 計         | 2,426 人 | 100.0% | 2,704 人       | 100.0%   | 278 人  |
|           |         |        | (5,373 人)     | (100.0%) |        |
| うち救急車搬送患者 | 325 人   | 13.4%  | 388 人         | 14.3%    | 63 人   |
|           |         |        | (588 人)       | (10.9%)  |        |

平成16年度以降、救急照会に対し約10%程度の転院または他院紹介となっています。

## へき地診療所支援病院としての役割

### 現在の支援状況

| 診療所名        | 午前    | 午後  |
|-------------|-------|-----|
| 野上診療所       | 水・木曜日 | 水曜日 |
| 新合診療所       |       | 火曜日 |
| 飛駒診療所       |       |     |
| 氷室診療所       |       |     |
| 常盤診療所(へき地外) |       |     |

支援の基本は、各診療所医師の研究日による不在日を支援する目的で実施されてきましたが、最近の診療所における医師不足等から、変則での支援状況となっています。

### へき地支援拠点病院として交付されている補助金等

診療所会計からの市民病院への負担金 1回の支援に対し15,000円  
栃木県から年度末に交付される補助金 派遣医師給与の平均日額または県の基準額(低い額)×派遣日数 -

5～6年に1度、高額医療機器購入の際に補助金を受けることができます。(定額)  
平成7年度の病院増築工事において5億円の国庫補助金を受けています。

### 病院負担となる費用

医師派遣給与単価と補助金との差額  
支援経費(車両、燃料費、通信費等)  
医師派遣中における病院収入の減

### 支援の基準

年間における合計支援日数が概ね50日以上であること。  
平成16年度の支援日数は、88.5日でした。

## 緊急通報相談事業受入れ事業

健康福祉部所管の高齢者対策事業および障害者対策事業としての「緊急通報システム」の受入れを行っています。

これは、市の福祉事業として独居の高齢者や身障者等に対し、緊急時における通報システムであり、至急を要する場合は佐野広域消防組合に自動通報されますが、救急にいたらない状態での相談や困りごとなどが自動的に病院に通報されるシステムです。

病院では 24 時間体制で対応しております。昼は在宅介護支援センターが、夜及び休日は救急対応職員が対応しております。

市内で該当する対象者は、総数約 450 人です。

なお、これらに要する経費は以下のとおりです。

|              |                 |
|--------------|-----------------|
| システムの設置費用    | 市の健康福祉部の事業による負担 |
| 通話料          | 個人負担            |
| 病院へのシステム設置費用 | 市の健康福祉部の事業による負担 |
| 維持費用         | 電話料は市の健康福祉部負担   |
| 人件費等の経費      | 病院負担            |

